

令和3年7月1日からの大雨による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所

令和3年7月4日
16時00分現在
特定災害対策本部

1 気象状況

(1) 気象の概況と見通し（気象庁情報：7月4日15時現在）

- 梅雨前線は来週にかけて日本付近に停滞し、5日にかけて西日本や東日本の日本海側を中心に大雨となる見込み。これまでの大雨により、東日本太平洋側では土砂災害の危険度が高まっているところがある。
- 4日12時から5日12時までの24時間に予想される雨量は、中国、九州北部地方で150ミリ、北陸、東海地方で120ミリ、近畿地方で100ミリ。5日12時から6日12時までの24時間に予想される雨量は、北海道、中国地方で50～100ミリ。
- 被災地を含む静岡県では断続的に雨が降っており、4日は曇り時々雨、5日は曇りで昼過ぎまで時々雨、所により昼前から昼過ぎにかけて雷を伴い激しく降る見込み。4日12時から5日12時までの24時間に予想される雨量は60ミリ、その後5日12時から6日12時までの24時間に予想される雨量はおよそ50ミリ。また、向こう一週間は、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込み。被災地では、わずかな雨量でも災害が発生するおそれがあり、厳重に警戒が必要。

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報7月4日16時現在）

(1) 人的・建物被害

都道府県	市町村	人的被害				住家被害					
		死者	負傷者		合計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
			重傷	軽傷							
		人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟
千葉県	銚子市									1	1
	成田市									1	1
	市原市								2	3	5
	富津市								1	4	5
	南房総市									3	3
	九十九里町									4	4
	小計								3	16	19
神奈川県	平塚市								1	9	10
	小田原市					1					1
	逗子市			1	1						
	秦野市							1			1
	伊勢原市								3	13	16
	葉山町							1		0	1

	中井町							3			3
	真鶴町									1	1
	湯河原町								0	0	
	小計			1	1	1		5	4	23	33
静岡県	沼津市						1			50	51
	熱海市	2	2	2	6						
	三島市								2	3	5
	御殿場市									22	22
	裾野市									1	1
	小計	2	2	2	6	1			2	76	79
愛知県	豊橋市								1		1
	南知多町									3	3
	小計								1	3	4
合計		2	2	3	7	2		5	10	118	135

3 避難指示等の状況（消防庁情報：7月4日16時00分現在）

都道府県	警戒レベル5					警戒レベル4				
	緊急安全確保					避難指示				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
神奈川県						1			74	107
静岡県	1			20,957	35,602	6	3		152,823	317,608
大分県						1			5	9
合計	1			20,957	35,602	8	3		152,902	317,724

4 避難所の状況（内閣府情報：7月4日13時30分現在）

都道府県	避難所数	避難者数
千葉県	4	0
神奈川県	7	5
静岡県	152	387
合計	163	392

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

① 電力（経済産業省情報：7月4日15時現在）

○静岡県（熱海市）の停電状況

- ・土石流により被害を受けた家屋等を除き停電解消。
- ・土砂搬出現場で倒壊した電柱・電線の安全性を現地で確認中。
- ・東京電力からリエゾン1名を熱海市へ派遣。
- ・停電範囲内の避難所2箇所について、3日18時30分に電力供給開始。

②水道（厚生労働省情報：7月4日15時現在）

○静岡県熱海市伊豆山地区にて、1,100戸が断水中。応急給水実施中。

③通信（総務省情報：15:30現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等 (注2)	NTT ドコモ	・エリア支障なし。 ※合計9局停波 (内訳) 千葉県 1局、静岡県 8局
	KDDI (au)	・1市の一部エリアに支障あり。→エリア支障なし。 ※合計6局停波 (内訳) 静岡県 6局
	ソフトバンク	・被害なし
	楽天モバイル	・被害なし

※（注1）事業者が把握可能な通信ビルの被害情報を記載。「被害情報なし」であっても、通信ビルから利用者宅の設備（電柱や通信ケーブル等）の罹災により固定電話等が利用できない場合がある。

※（注2）主な停波原因は伝送路断。「役場エリア」とは、市町村役場（本庁舎）をカバーするエリア。

④防災行政無線（総務省情報7月4日15:30現在）

- ・都道府県防災行政無線：被害情報なし
- ・市町村防災行政無線：被害情報なし

※自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

⑤都市ガス（経済産業省情報：7月4日15時現在）

- （熱海ガス）
 - ・供給停止戸数は現時点で488軒。
 - ・引き続き復旧作業中。
- （東京ガス（鎌倉市））
 - ・供給停止が解消。

⑥高圧ガス・火薬類（経済産業省情報：7月4日15時現在）

○現時点で被害情報なし

⑦製油所・油槽所（経済産業省情報：7月4日15時現在）

○現時点で被害情報なし

⑧SS（経済産業省情報：7月4日15時現在）

○現時点で被害情報なし

⑨放送関係（総務省情報7月4日15:30現在）

ア ケーブルテレビ

地域	事業者名	原因	影響世帯数	現状 (注2)
神奈川県湯河原町、静岡県熱海市の一部	伊豆急ケーブルネットワーク	土石流による伝送路等の断線	1,183世帯	一部復旧済み

(2)土砂災害（国土交通省情報）

①土砂災害発生状況

ア 土砂災害（7/4 14:30 時点）

○11 件（千葉県5、神奈川県1、静岡県3、滋賀県1、鹿児島県1）

イ 土砂災害警戒情報（7/4 14:30 時点）

○12 都府県 107 市町村に発表

・（茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、鹿児島県）

ウ 熱海市土石流災害（7/4 15:00 時点）

(i) <被災概要等>

○発生日時：7月3日（月）10:30 頃

○発生場所：静岡県熱海市伊豆山・逢初川

○災害形態：土石流

○発生要因：降雨

○法指定等：土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

○警報等：

・大雨警報（土砂）7/2 6:29

・高齢者等避難（レベル3）7/2 10:00

・土砂災害警戒情報 7/2 12:30

・緊急安全確保（レベル5）7/3 11:05

○既往施設：砂防堰堤1基

○国道135号が土砂流入による通行止め（7/3 12:00～）

○静岡県建設業協会との災害協定に基づく土砂撤去支援

○国道135号の土砂撤去について、現時点では、静岡県が現地作業中。

○なお、今後の要請に備え、体制構築済み。

(3)道路（国土交通省情報：7月4日14時現在）

①高速道路2路線2区間

○被災による通行止め：

・E16横浜横須賀道路逗子IC（逗子ICランプ部で土砂崩落）

・E1東名高速道路裾野IC～沼津IC（土砂崩落）

○雨量基準超過による通行止め：なし

②直轄国道

○被災による通行止め：なし

③補助国道4路線4区間

○国道492号（徳島県）：落石の恐れによる通行止め

○国道414号（静岡県）：土砂崩れによる通行止め

○国道135号（静岡県）：土砂流入による通行止め

○国道473号（愛知県）：路肩崩落による通行止め

④都道府県道等：被害10府県15区間

○神奈川県1区間（法面崩落1）

○静岡県6区間（土砂崩れ3、橋梁被災1、橋梁流失1、土砂流出1）

○長野県1区間（路肩崩落1）

○愛知県1区間（路肩崩落1）

- 三重県 1 区間（土砂崩れ 1）
- 福井県 1 区間（土砂流出 1）
- 滋賀県 1 区間（倒木 1）
- 京都府 1 区間（土砂崩れ 1）
- 和歌山県 1 区間（土砂流出 1）
- 高知県 1 区間（土砂流出 1）

(4) 交通機関（国土交通省情報：7月4日14時現在）

①施設被害

- JR 東日本 東海道線で確認中
- 小湊鉄道
 - ・馬立駅～上総牛久駅間で路盤流出
 - ・上総大久保駅～養老溪谷駅間で路盤流出

②運転を見合せている路線 2事業者3路線

ア <JR 東海>

- 飯田線
 - ・大海駅～天竜峡駅間（安全確認のため）
- 御殿場（ごてんば）線
 - ・御殿場駅～沼津駅間（安全確認のため）

イ <小湊鉄道>

- 小湊鉄道線
 - ・光風台駅～上総牛久駅間（路盤流出のため）

(5) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：7月4日15時現在）

①高齢者関係施設の被害状況

- 静岡県熱海市伊豆山の特別養護老人ホームで断水（給水車による給水を実施）。人的被害無し。

②障害児・者関係施設の被害状況

- 現時点で被害報告無し。

③児童関係施設等の被害状況

- 現時点で被害報告無し。

(6) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：7月4日15時現在）

①人工透析

- 現時点で被害報告無し。

②人工呼吸器在寮要難病患者

- 現時点で被害報告無し。

(7) 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係（厚生労働省情報：7月4日15時現在）

①薬局、薬剤師

- 各都道府県等に対し、大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（7

/1)。

○現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
静岡県	沼津市 1 件	浸水 1 件（営業の可否不明）

②輸血用血液製剤関係

○日本赤十字社等に対し、大雨についての注意喚起とともに、被害情報等の収集と共有を行うよう依頼（7/1）。

○現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

③毒物劇物関係

○各都道府県等に対し、大雨に伴う毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（7/1）。

○現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

コンビニ・スーパー

○現時点で被害情報なし

(8) 郵政関係（総務省情報 7 月 4 日 15:30 現在）

①窓口関係

○被害情報なし

②配達関係

○東海地方を中心に引受けまたは配達となる郵便物等の一部の配達に遅れが発生

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

○7月3日 13:10 官邸対策室設置

(2) 閣僚会議の実施

○7月3日 17:00 7月1日からの大雨に関する関係閣僚会議（第1回）

○7月4日 11:00 7月1日からの大雨に関する関係閣僚会議（第2回）

(3) 関係省庁災害警戒会議の実施

○7月1日 12:30 関係省庁災害警戒会議開催

(4) 災害対策本部の設置等

○7月3日 17:30 令和三年七月一日からの大雨特定災害対策本部設置

○7月3日 19:00 令和三年七月一日からの大雨特定災害対策本部会議（第1回）

(5) 災害救助法の適用

○令和3年7月の梅雨前線に伴う大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、静岡県は熱海市に災害救助法の適用を決定。

・【静岡県】 熱海市（7月3日 15:30）

7 各省庁の主な対応

(1) 内閣府

- 7月1日 12:30 内閣府情報連絡室設置
- 7月3日 13:10 内閣府災害対策室改組
- 7月3日 14:45 内閣府調査チーム静岡県庁に向けて出発
- 7月3日 16:35 内閣府調査チーム静岡県庁に到着
- 7月3日 19:00 内閣府調査チーム静岡県現地対策本部(熱海)に到着

(2) 警察庁

- 警察庁は、警備局長を長とする災害警備本部を設置 (7/3 13:10)
 - ・ 次長を長とする特定災害警備本部へ改組 (7/3 17:30~)
- 関係都道府県警察では、所要の警備体制を確立
- 警察庁、管区警察局及び関係都道府県警察は、関連情報の収集を実施
- 静岡県機動警察通信隊によるモバイル等部隊活動映像を官邸に送信 (7/3 15:28~)
- 警察庁災害対応指揮支援チーム (D-SUT) 4人を静岡県に派遣
- 中部管区機動警察通信隊のドローン班は悪天候のため待機
- 特別派遣部隊の派遣状況
 - ・ 警察災害派遣隊 (7/4~) 1都3県 延べ247人

月	広域緊急援助隊				機体数	広域警察航空隊	特別自動車警ら部隊	特別生活安全部隊	特別機動捜査部隊	特別交通部隊	機動警察通信隊	合計
	警備部隊	特別救助班	通信	広報								
7月4日 (日)	204	(20)	5	9	13	4機	16	0	0	0	0	247人
累計	204	(20)	5	9	13	4機	16	0	0	0	0	247人

※当日分は予定数、前日以前は実績数に変更して入力

- ・ 広域緊急援助隊 (警備部隊) (7/4~) 静岡県派遣 延べ1都2県 (警視庁、新潟、三重)
- ・ 広域警察航空隊 (7/4~) 静岡県派遣 延べ1都1県 (警視庁、神奈川)
- ・ 機動警察通信隊 (7/4~) 静岡県派遣 延べ1都2県 (東京、新潟、三重)

(3) 消防庁

- 7月1日
 - ・ 8時59分応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置 (第1次応急体制)
 - ・ 12時30分関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
 - ・ 13時45分都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨についての警戒情報」発出
- 7月3日
 - ・ 12時45分国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組 (第2次応急体制)
 - ・ 13時10分消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を改組 (第3次応急体制)

(4) 海上保安庁

① 対応体制等

- 7月3日午後1時10分 官邸危機管理センターに官邸対策室設置
- 7月3日午後1時10分 海上保安庁対策室設置
- 7月3日午後1時10分 第三管区海上保安本部対策本部設置
- 7月3日午後2時00分 海上保安庁対策本部に改組

②投入勢力等

ア 巡視船艇・航空機（投入勢力）

○巡視船艇6隻（PLH1隻、PL1隻、PM2隻、PC1隻、SS1隻）【延べ13隻】

○航空機4機（固定翼3機、回転翼1機）【延べ7機（固定翼4機、回転翼3機）】

イ 人員

○特殊救難隊7名【延べ17名】

○潜水士6名【延べ12名】

ウ リエゾン

○熱海市役所2名【延べ4名】

③航行警報等の発出状況

ア 海の安全情報3件

(5)防衛省

①概要

以下のとおり、静岡県知事から災害派遣要請があり、人命救助に係る災害派遣を実施中。

要請日時	要請元	要請先	活動場所	活動内容
7月3日(土) 12時30分	静岡県知事	陸自 第34普通科連隊長(板妻)	熱海市	人命救助

②防衛省・自衛隊の対応

ア 活動実績【7月3日～4日】

○人命救助活動等【7月3日～】

・活動人員等：延べ約480名

・活動部隊：陸上自衛隊第34普通科連隊(板妻)、第1戦車大隊(駒門)、第1施設大隊(朝霞)、航空自衛隊中部航空警戒管制団(入間)

・使用装備：重機4両、全天候型ドローン10機 等

・救助実績：4名

○連絡員（LO）の派遣状況

・静岡県庁：陸上自衛隊第34普通科連隊（延べ5人）

・熱海市役所：第34普通科連隊、第1戦車大隊、第1施設大隊、第1飛行隊（延べ16人）

・東部地域局：自衛隊静岡地方協力本部1名（延べ2人）※本日（4日）撤収

・加茂地域局：自衛隊静岡地方協力本部1名（延べ2人）※本日（4日）撤収

イ 本日（4日）の活動予定

○本日（4日）、陸上自衛隊及び航空自衛隊の総計約430名の態勢により活動を継続。このうち、現地において人員約280名、重機4両、救助犬5頭、全天候型ドローン10機により人命救助等を実施。

○地上伝送・ドローン・救助犬を活用した情報収集

○ドローンによる映像配信を実施

○連絡員（LO）の派遣状況

・静岡県庁：2名（陸上自衛隊第34普通科連隊2名）

・熱海市役所：9名（第34普通科連隊2名、第1戦車大隊2名、第1施設大隊3名、第1飛行隊2名）

(6)総務省

①総務省の対応

- 7月3日(土)13時10分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置
- 7月3日(土)17時00分、情報連絡室を災害対策本部(長:大臣官房長)に改組
- 7月3日(土)、総務省災害関係局長級会議(第1回)・総務省災害対策本部会議(第1回)開催(メール開催)
- 7月4日(日)、総務省災害関係局長級会議(第2回)開催(メール開催)
- 人的支援について
 - ・7月3日(土)、「応急対策職員派遣制度」による職員派遣の必要性を確認するため、静岡県及び全国知事会等と連絡調整中。これまでに、被災団体からの職員派遣の要請なし。

②事業者等の対応状況

ア 通信関係

(i)車載型基地局、移動電源車、可搬型発電機等の稼働状況

- KDDI 車載型基地局 4台(静岡県熱海市)

(ii)リエゾン派遣状況

- NTTグループ 静岡県

イ 避難所等支援

(i)携帯電話等貸出状況

- NTT ドコモ
 - ・充電器 2台
- KDDI
 - ・Wi-Fi アクセスポイント 4台

(7)厚生労働省

- 7/3 13:25 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 7/3 17:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 7/3 20:30 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

②医療関係

ア 医療関係全般

- 各都道府県に対し、大雨の影響による医療施設等の被害情報についてEMIS等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、必要な行動をとるよう注意喚起を依頼(7/1)。

イ EMIS の運用状況(7月4日13時30分)

- 7/3 千葉県 00:52 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 7/3 静岡県 13:20 EMIS 災害モードに切り替え。

ウ DMAT 活動状況(7月4日13時30分)

- DMATは、静岡県内で7隊が活動中(静岡県庁4隊、熱海保健所2隊、国際医療福祉大学熱海病院1隊)。

エ DPAT 活動状況(7月4日13時20分)

- DMATからの要請を受け、熱海保健所に静岡DPAT2隊を派遣予定。

③社会福祉施設等関係

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、速やかな被害状況の把握と情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報やハザードマップに留意しつつ、早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼(7/1)。

④保健・衛生関係

ア 人工透析

- 各都道府県に対し、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した（7/1）。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した（7/1）。

イ 人工呼吸器在宅療養難病患者

- 各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（7/1）。
- 患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（7/1）。

ウ 公費負担医療

- 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に事務連絡を发出（7/3）。

※「【事務連絡】令和3年7月3日からの大雨による災害の被災者に係る公費負担医療の取扱いについて」（令和3年7月3日付け関係課連名事務連絡）

⑤薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

ア 薬局、薬剤師

- 各都道府県等に対し、大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（7/1）。

イ 輸血用血液製剤関係

- 日本赤十字社等に対し、大雨についての注意喚起とともに、被害情報等の収集と共有を行うよう依頼（7/1）。

ウ 毒物劇物関係

- 各都道府県等に対し、大雨に伴う毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（7/1）。

⑥介護保険関係

ア 利用者関係

- 被災した要介護高齢者等への対応について静岡県に対して、被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められることなど）について周知し、特段の配慮を要請。当該周知、要請を行ったことにつき、各都道府県にも連絡（7/3）。
- また、各都道府県および被災地市町村に対し、被災者は被保険者証等を提示しなくても介護サービスを利用できるよう対応することを可能とする事務連絡を发出（7/3）。

⑦障害福祉関係

- 被災した要援護障害者等への対応について災害救助法が適用された自治体に対して、被災した要援護障害者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、障害福祉サービス事業所等で災害等による定員超過利用が認められることなど）について周知し、特段の配慮を要請（7/4 静岡県）。
- 避難所等で生活する障害児者への配慮事項等について災害救助法が適用された自治体に対して、避難所等で生活する障害児者やその家族に対する支援に当たって、障害特性等に応じた特段の配慮を講ずるよう要請（7/4 静岡県）。
- 障害児者の安否確認等について市町村が障害児者についての安否確認を行うとともに、相談支援事業者等と連携しつつ、必要なサービス提供につなげる旨を周知（7/4 静岡県）。

⑧医療保険関係

- 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても医療保険による受診が可能である旨について、関係者に対する周知を、関係団体、都道府県、地方厚生（支）局に要請（7/3）。
 - ※「令和3年7月1日からの大雨による災害の被災者に係る被保険者証等の提示等について」（令和3年7月3日付け保険局医療課事務連絡）を送付（7/3）。
- 全国健康保険協会、健康保険組合、健康保険組合連合会、社会保険診療報酬支払基金及び地方厚生（支）局に対して、災害その他の特別の事情がある被保険者に係る一部負担金等の徴収猶予及び減免を行うことができる旨等を周知。
 - ※「災害により被災した被保険者等に係る一部負担金等及び健康保険料の取扱い等について」（令和3年7月3日付け保険局保険課事務連絡）を送付（7/3）。
- 各都道府県に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。
 - ※「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料（税）等の取扱いについて」の再周知について」（令和3年7月3日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）を送付（7/3）。
 - ※平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。
 - ※「令和3年7月1日からの大雨による災害に関する後期高齢者医療制度の一部負担金及び保険料の取扱いについて」（令和3年7月3日付け保険局高齢者医療課事務連絡）を送付（7/3）。

(8)農林水産省

①<本省>

- 7月1日からの大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部設置（7月3日（土））
- 7月1日からの大雨に関する農林水産省緊急自然対策本部幹事会（7月3日（土））（大臣より迅速な被害状況の把握、応急対策に万全を期すこと等を指示）

②<地方農政局等>

- 7月1日からの大雨に関する関東農政局自然災害対策本部設置（7月3日（土））

(9)国土交通省

①国土交通省の対応

- 国土交通省特定災害対策本部会議 7/3 18:00～
- 国土交通省特定災害対策本部会議 7/4 13:00～

②ホットライン構築状況

- 関東：33自治体（神奈川県9、千葉県24）
- 中部：27自治体（静岡県24、愛知県3）

③(3)TEC-FORCE等（7/4）34人を派遣

ア リエゾン 9人

- 静岡県熱海土木事務所（現地対策本部） 1人
- 熱海市 2人
- 静岡県 6人（中部地整2、中部運輸2、国土地理院2）

イ JETT 4人（熱海市2、石川県2）

ウ ドローン班、砂防班等 19人

- 現地支援総括4、ドローン班4、応急対策班1、砂防班8、被災状況調査（港湾）2

エ ○土砂災害専門家2人（国総研）が現地調査中（熱海土木事務所）

オ ○災害対策用機械等

- 7/4、11台を熱海市土石流現場へ派遣
・照明車7、排水ポンプ車3、衛星通信車1

④災害対策用ヘリコプター等による被災状況調査

- あおぞら号（関東）、ドローンによる熱海市土石流現場の調査（ヘリ：天候による飛行判断中）

⑤国土地理院（7/4 15:00 時点）

- 測量用航空機による緊急撮影に向けて待機中（熱海地区）

⑥国土技術政策総合研究所

- 専門家を現地に派遣（7/3 土砂災害分野2名）

（10）気象庁

①JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣状況 ※TEC-FORCEの内数

- 6/30：静岡県庁2名
- 7/3：静岡県庁1名、熱海市2名
- 7/4：熱海市2名、石川県庁2名

（11）文部科学省

- 文部科学省災害情報連絡室（室長：参事官（施設防災担当））を設置。（令和3年7月1日12時30分）
- 東北地方、関東甲信地方、北陸地方、東海地方、近畿地方、四国地方、九州北部地方、九州南部地方、奄美地方、沖縄地方の教育委員会、公私立大学、全国の国立大学法人等に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和3年7月1日12時33分、7月2日10時54分、7月3日13時23分）
- 静岡県熱海市で発生した土石流について、静岡県の教育委員会等に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請。（令和3年7月3日17時49分）

（12）環境省

①【省全体関係】

- 環境省災害情報連絡室を設置（7月1日）
- 環境省特定災害対策本部を設置（7月3日）

②【災害廃棄物等関係】

- 災害廃棄物対策室から関東地方環境事務所、中部地方環境事務所、九州地方環境事務所へ被害情報の収集を指示。（7月1日）
- 関東地方環境事務所職員3名が平塚市金目川流域被災現場および伊勢原市において被害状況及び災害廃棄物発生状況の現地確認を実施。（7月4日）
- 関東地方環境事務所職員3名および本省職員1名が熱海市、沼津市の被災現場において被害状況及び災害廃棄物発生状況の現地確認を実施。（7月4日）

8 都道府県における災害対策本部の設置状況

(1) 災害対策本部

ア 【静岡県】

○7月3日12時00分設置

イ 【愛知県】

○7月2日4時02分設置→7月3日16時20分廃止

○7月4日5時17分設置

ウ 【三重県】

○7月3日2時35分設置→7月3日4時37分廃止